

本校ホームページでは「上小っ子」を大きな字、カラーで見ることができます。
「上野原小学校」で検索、または URL <http://www.city.uenohara.ed.jp/uenoharashou/>

上小っ子

NO.7

上野原市立上野原小学校

発行日：平成 29 年 10 月 27 日

発行者：校 長 中込 一雄

TEL：62-3104



学校創立144周年を迎えて

～戦後間もない頃の上小の様子～

本校は11月17日に144回目の創立記念日を迎えます。昨年の「上小っ子」では、創立当時の様子について上野原小学校百年史から紹介いたしました。今回は戦後間もない頃の上小の様子を振り返り、これからの学校教育について考えたいと思います。

昭和21年5月、日本国憲法が公布され、この精神に基づき、昭和22年3月に「教育基本法」が公布されました。それまで国定教科書によって教育内容を定めていましたが、学習指導要領により教育内容の基準が定められることになりました。また、「六三制」も発足し、昭和22年4月1日に上野原中学校が創立されました。創立当初は上野原小学校の一部を使い、授業を行いました。この頃の上小は1500人を越える児童が通っていましたので、相当賑やかだったことが想像できます。

戦後の新たな教育制度の下、上野原小学校も理想を掲げスタートしました。昭和27年7月に米国留学中の本校卒業生関戸好蔵氏が来校し、米国の様子について講演会が開かれました。関戸氏の斡旋で、ウーバン市代表クイン氏他多数の来賓が来校し、ウーバン市カイトクラブからカーボイスーツ12着が寄贈されました。この様子はNHKを通じて全米にも放送されたということです。その後も、ウーバン市との交流は続き、ソフトボールや野球の親善試合を行ったこともありました。後に、このことについて関戸氏は、「カイトクラブの人たちは今でも上野原を忘れてはいない。世界中の子供たちの幸せのために何かしたいと願っている。それが人類平和の第1歩である。」と語っています。

昭和21年度には、学芸会を実施したという記録があります。日曜日にも猛練習したようです。伴奏で使うピアノをリアカーに積み、ぬかるみに足を取られながらも会場の「上野座」に運びました。照明器具一式を大月明月座より借用しており、たいへんな熱の入れようだったことが伺えます。内容は、斉唱6、劇10、遊戯4、舞踊1、合奏1というもので、大変盛りだくさんでした。学芸会はその後もしばらく続き、昭和26年の宿直日誌の記録には、「学芸会練習あり、今や練習熱がのり、血が滲む。」「6年の先生と児童数名学芸会準備のための作業、9時半まで」とあり、相当な負担だったようです。その後、「学芸会は公開学習の一環である」ということを基本原則とし、校舎を使用して行うようになり、2日がかりの実施から1日だけの実施となりました。学校の多忙化は今に始まったことではないようです。

初めての修学旅行が昭和24年10月25日、26日の1泊2日で行われました。江ノ島、鎌倉方面でした。秋に行われていましたが、昭和33年から春に変わりました。新型インフルエンザの影響で時期が遅くなった年や静岡方面に行った年もありましたが、修学旅行については今も当時とほとんど変わっていません。卒業文集を見ると、小学校生活6年間の中でも一番の思い出はやはり修学旅行のようです。

戦後間もない頃の上小を振り返ってみて、大きく変わった一面、反対にほとんど変わっていない一面を垣間見ることができました。また、戦後の学校や教師が熱い思いで教育に携わっていたことも、強く伝わってきました。「不易と流行」という言葉がありますが、学校を取り巻く環境や状況は大きく変化しましたが、「熱い思い」は戦後間もない頃の教師同様に持ち続けたいと思います。

自己ベストを目指し全力で競技

～北都留地区陸上記録会～

18日、北都留地区小学校陸上記録会が上野原西小学校で開催されました。本校からは6年生が出場し、14種目中9種目で1位という素晴らしい結果でした。当日の目標は自己ベストを更新することでした。よい結果を残せた児童も残せなかった児童もいましたが、みんなそれぞれ全力で競技できたと思います。全員に大きな拍手を贈りたいと思います。



カウボーイ姿の上小児童



11月

日	曜	主な予定
1	水	学校集会 読書集会 体重測定
2	木	芸術鑑賞教室 きずなの日
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	校内防災週間(～10日)
7	火	
8	水	学校開放 道徳公開 PTA スクール 音楽集会 PTA 臨時総会
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	5年八重山事前学習
14	火	短縮4校時 北教研 校庭開放
15	水	校内研究 集団下校
16	木	
17	金	学校創立記念日(144周年)
18	土	
19	日	
20	月	県民の日
21	火	5年八重山自然観察会
22	水	八重山の日 学校委員会
23	木	勤労感謝の日
24	金	児童会役員選挙
25	土	
26	日	
27	月	避難訓練
28	火	5年八重山自然観察会予備日
29	水	ふれあい給食会 午前短縮授業
30	木	委員会 代表委員会 2年さつまいも祭り

「八重山の日」について
一八八六年十一月二十一日、水越八重さんが生まれました。そこで、上小ではその日を「八重山の日」として定め、八重さんの遺徳に感謝する日としました。

体験から学ぶ、校外学習

10月の爽やかな季節に各学年の校外学習が行われました。1年生は富士湧水の里水族館で淡水魚見学とドングリ拾い、2年生は帝京科学大学で馬やヘビなどの動物とのふれあい体験、3年生は秋山地区から西原地区までの市内巡り、4年生は伝統工芸館での貴石を使った写真たてづくりと勝沼でのブドウ狩り、5年生は八景島アクアミュージアムと日産自動車追浜工場の見学、6年生は富士山五合目での自然観察と富士山科学研究所でした。どの学年も教室では学べない多くのことを体験から学べたのではないのでしょうか。

1年生は魚の水槽の前で興味深く観察していました。お弁当の後は遊具で遊んだりドングリ拾いをしたりして楽しみました。



2年生は、いろいろな動物とふれあうことができました。馬にさわったりヘビにさわったり貴重な体験ができました。



3年生は市議会議場を見学しました。西原では、一宮神社の大きな杉が手をつないで何人分あるか調べました。



4年生はブドウをおなかいっぱい食べることができました。また、伝統工芸館では宝石を使って写真たてづくりを体験しました。



5年生は八景島で海の魚やイルカショーを見ました。また、日産追浜工場では車を作る様子を見学しました。



6年生は富士山五合目でガイドの皆さんと自然観察をしました。富士山科学研究所では噴火のモデル実験もしました。



北都留地区特別支援学級「秋季交歓会」へ参加

10月13日に大月市民総合体育館で北都留地区特別支援学級「秋季交歓会」が実施されました。北都留地区の特別支援学級で学んでいる児童・生徒たちが、学校間の交流を深めたり、共同での活動の場を通して協力する気持ちを育てたりするために夏と秋の年2回実施されます。本校の特別支援学級の児童も参加しました。自己紹介をした後、じゃんけん列車やバルーン遊びなどのゲームをしました。みんなすぐに仲良くなり、和気藹々とした雰囲気の中で楽しく活動ができました。会の進行も児童や生徒が行い、本校児童も司会やはじめの言葉など、頑張っていることができました。参加者一人一人をととても大切にしたい、互いを認め合う温かい雰囲気いっぱいの秋季交歓会でした。

全員でじゃんけん列車をしました。最後は参加者全員が一つにつながって長い列車ができました。



PTA 組織改革に向けて

児童数の減少に伴うPTA会員数の減少、さらに学区の広がりなど、PTAを取り巻く状況が大きく変わってきました。そこで、伝統ある上小PTAの良さを継承しつつ、分かりやすく、参加しやすいPTA活動を目指し、組織や運営の効率化及び活動計画等を見直すことを目的にPTA改善委員会が組織されました。委員長のPTA顧問坂本吉康様を中心に6名の委員さんで検討してまいりました。

アンケートの実施や数回の改善委員会を経て、改善の骨格がかたまりました。今後、臨時PTA総会を開催し、平成30年度から新たな規約に基づく上小PTAがスタートする予定です。

■PTA 臨時総会■

日時 平成29年11月8日(水)〈学校開放日当日〉
15:00～15:30
場所 2階ランチルーム

校長室の窓

去年は出張と重なり、あまり秋の校外学習の引率ができなかったですが、今年はたくさんの学年の引率ことができました。児童は、見学したり体験したりすることを、とても楽しみにしていますが、お弁当やおやつも楽しみの一つのようなのです。引率して感じたことですが、上小っちはおやつ交換が大好きです。おやつタイムになると、持ってきたおやつのお裾分けが始まります。私たち引率教師の所にもたくさん持ってきてくれます。自分の持ってきたおやつを美味しく食べてもらえることが嬉しいのだと思います。人の喜ぶ姿を見て自分も喜べる事、とても素敵だなと思いました。

上小っ子 N07 のエアコン設置の記事に関連して

前回全教室へのエアコン設置についてお知らせしました。設置にあたり、上野原財産区管理会より多額の資金援助がありました。本当にありがとうございました。この紙面にてお礼申し上げます。